

【和訳】

NO. 26/2021

VPR21-009

2021年3月2日(火)

フォルクスワーゲングループ、2020年は予想を上回る業績を達成し、変革を加速

- 新型コロナウイルス感染症(Covid-19)による影響を最小限に抑制:効果的な危機管理、中核となる中国市場の急速な回復、堅調なプレミアム セグメントおよびファイナンシャル サービス事業が好業績の鍵
- 売上高(2,229億ユーロ:-11.8%)の動向は、販売台数(-16.4%)の動向を上回る
- 前例のないパンデミックにもかかわらず、特別項目計上前営業利益は、リストラクチャリング対策のための5億ユーロを差し引いて、106億ユーロ(-45.0%)の堅実なレベルを達成
- 自動車部門:堅牢なビジネスモデルと厳格な運転資本管理により、64億ユーロ(2019年:108億ユーロ)の堅調なネットキャッシュフローを達成、純流動性資産は268億ユーロ(同:213億ユーロ)に順調に増加
- 取締役会および監査役会は、前年同様、普通株式1株あたり4.80ユーロ、優先株式1株あたり4.86ユーロの配当を提案。その場合配当性向は29.0%となる
- 2021年の見通し:前年比で売上高と販売台数が大幅に増加すると予想。営業利益率の予測は5.0~6.5%とし、この範囲での上限を目指す

2021年2月26日、ウォルフスブルグ:フォルクスワーゲングループは、新型コロナウイルス感染症(Covid-19)のパンデミックが続いているにもかかわらず、2020会計年度は予想を上回る業績を達成しました。同時に、重要な戦略的決定を実施し、テクノロジー企業への変革を加速させました。グループの効果的な危機管理、最大の単一市場である中国の急速な回復、堅調だったプレミアムセグメントおよびファイナンシャル サービス事業が好業績の鍵となり、パンデミックの影響を最小限に留めました。売上高(2,229億ユーロ:-11.8%)の動向は、販売台数(-16.4%)の動向を上回りました。ディーゼル問題に起因する特別項目計上前営業利益は、パンデミックにもかかわらず、106億ユーロ(-45.0%)の堅調な水準を達成しました。特別項目計上前営業利益率は4.8%(2019年:7.6%)でした。自動車部門では、堅牢なビジネスモデルと厳格な運転資本管理により、64億ユーロ(同:-41.3%)の堅調なネットキャッシュフローを達成しました。自動車部門の純流動性資産は25.9%上昇し、268億ユーロと順調に増加しています。取締役会および監査役会は、前年同様、普通株式1株あたり4.80ユーロ、優先株式1株あたり4.86ユーロの配当を提案しています。配当性向は、戦略的目標レベルの30%に近い、29.0%となっています。普通株式1株当たり利益は16.60ユーロ(同:26.60ユーロ)で、優先株式1株当たり利益は16.66ユーロ(同:26.66ユーロ)でした。

フォルクスワーゲングループ財務およびIT担当取締役のフランク ヴィッターは、次のように述べています。「Covid-19は、私たち全員に前例のない挑戦をもたらしています。昨年、フォルクスワーゲングループは、パンデミックが事業に及ぼす影響を最小限に留めることに成功すると同時に、変革の

ための重要な戦略的基盤を構築することに成功しました。今回の財務結果は当初の予想よりもはるかに優れており、弊社が危機においても達成できることを示しています。私たちは、大幅に改善した下半期の勢いを今年も継続することを目指しており、固定費および調達コストの削減プログラムにより、長期的な業績はさらに改善されるでしょう。そのため、私たちはグループの営業利益率に関しては、目標範囲の上限を達成することを目指しています。」

2020年、フォルクスワーゲングループは920万台(同:-16.4%)の車両を販売し、世界の乗用車市場におけるシェアは13%とわずかに増加しました(同:12.9%)。グループは、世界的な電動化攻勢の一環として、前年の3倍となる42万2,000台の電動車をお客様にお届けしました。売上高は2,229億ユーロでした。前年比11.8%の減少は、主にCovid-19パンデミックがもたらした販売台数の減少によるものです。それにもかかわらず、特別項目計上前営業利益は106億ユーロ(同:193億ユーロ)で、特別項目計上前営業利益率は4.8%(同:7.6%)でした。販売台数の減少に加えて、為替レート変動が影響を及ぼし、リストラクチャリング対策のための5億ユーロの一時費用も利益の減少に影響を及ぼしました。プラスの要因は、固定費の低下でした。フォルクスワーゲングループの税引前利益は117億ユーロ(同:184億ユーロ)でした。税引前営業利益率は5.2%(同:7.3%)に低下しました。中国の合併事業に起因する営業利益は、36億ユーロ(同:44億ユーロ)となりました。

Covid-19のパンデミックにもかかわらず、自動車部門のネットキャッシュフローは64億ユーロ(同:108億ユーロ)で、明らかにプラスとなりました。前年比での減少は、主に利益の減少とディーゼル問題に起因する現金支出の増加によるものです。ネットキャッシュフローに関しては、優れた在庫管理が特にプラスの要因となりました。ハイブリッド債の発行が成功したこともあり、純流動性資産は268億ユーロ(同:213億ユーロ)に改善しました。自動車部門の研究開発費の絶対額は減少したものの、パンデミックに伴う売上高の大幅な減少により、R&D率(売上高に対する研究開発費の比率)は7.6%(同:6.7%)となり、前年よりも増加しました。設備投資の大幅な減少の結果として、自動車部門の売上高に対する設備投資の比率は6.1%(同:6.6%)に低下しました。

見通し

フォルクスワーゲングループは、(Covid-19パンデミックの感染拡大に歯止めをかけることに成功することを前提として)チャンレンジの多い市場環境が続く中で、2021年の販売台数は前年よりも大幅に増加すると予測しています。主なチャンレンジは、特に経済状況、競争の激化、不安定な資源および外国為替市場、サプライチェーンの確保、より厳しい排ガス要件により生じるでしょう。2021年のフォルクスワーゲングループおよび乗用車部門の売上高は、前年を大幅に上回ると予想しています。グループおよび乗用車部門の営業利益に関して、2021年の営業利益率は5.0~6.5%になると予測しています。商用車部門については、売上高が前年比で大幅に増加する中で、リストラクチャリング対策費を除く営業利益率は4.0~5.5%になると見込んでいます。パワーエンジニアリング事業分野については、売上高が前年に比べて大幅に減少し、損益分岐点に達すると予測しています。ファイナンシャルサービス部門に関しては、売上高が前年度を大幅に上回り、業績は前年度並みになる見通しです。

自動車部門では、2021年の売上高に対する研究開発費の比率は約7%になり、売上高に対する設備投資の比率が約6%になると予想しています。ディーゼル問題に起因する現金支出は、2021年もほぼ同じレベルになる見通しで、M&Aによる影響は大幅に増加すると予想しています。したがって、ネットキャッシュフローは前年並みになる見込みです。自動車部門の純流動性資金は、おそらく2021年には緩やかに増加するでしょう。投資利益率(ROI)は、最低限必要な利益率よりも明確に高くなると予想しています。

VOLKSWAGEN

AKTIENGESELLSCHAFT

フォルクスワーゲン グループ

	2020	2019	%
台数データ¹(単位:千)			
納車台数(台)	9,305	10,975	-15.2
販売台数(台)	9,157	10,956	-16.4
生産台数(台)	8,900	10,823	-17.8
12月31日時点における従業員数	662.6	671.2	-1.3
財務データ(会計基準:IFRS)、百万ユーロ			
総売上高	222,884	252,632	-11.8
特別項目計上前営業利益	10,607	19,296	-45.0
特別項目計上前営業利益率(%)	4.8	7.6	
特別項目	-931	-2,336	-60.1
経営利益	9,675	16,960	-43.0
営業利益率(%)	4.3	6.7	
税引き前利益	11,667	18,356	-36.4
税引き前営業利益率(%)	5.2	7.3	
税引き後利益	8,824	14,029	-37.1
自動車部門²			
総研究開発費	13,885	14,306	-2.9
R&D率(%)	7.6	6.7	
営業活動からのキャッシュフロー	24,721	30,733	-19.6
営業活動に起因する投資活動によるキャッシュフロー ³	18,364	19,898	-7.7
そのうち:資本支出	11,065	14,007	-21.0
売上高に対する設備投資の比率(%)	6.1	6.6	
ネットキャッシュフロー	6,357	10,835	-41.3
12月31日時点の純流動性資産	26,796	21,276	+25.9
投資利益率(ROI)(%)	6.5	11.2	
ファイナンシャル サービス部門			
税引前株主資本利益率 ⁴ (%)	8.8	10.8	

フォルクスワーゲン AG

	2020	2019	%
台数データ¹(単位:千)			
12月31日時点における従業員数	118.7	119.2	-0.4
財務データ(会計基準:HGB)、百万ユーロ			
売上高	67,535	80,621	-16.2
当期純利益	6,338	4,958	+27.8
配当金(€)			
普通株 1株あたり	4.80	4.80	
優先株 1株あたり	4.86	4.86	

1 Volume data including the unconsolidated Chinese joint ventures. These companies are accounted for using the equity method. Prior-year deliveries updated to reflect subsequent statistical trends.

2 Including allocation of consolidation adjustments between the Automotive and Financial Services divisions.

3 Excluding acquisition and disposal of equity investments: €17,175 (19,182) million.

4 Earnings before tax as a percentage of average equity.

VOLKSWAGEN

AKTIENGESELLSCHAFT

英語の元原稿はこちらでご参照いただけます。

<https://www.volkswagen-newsroom.com/en/press-releases/volkswagen-group-closes-2020-stronger-than-expected-and-accelerates-transformation-6834>

Note:

Details of the performance of the brands and business fields of the Volkswagen Group will be released around 7:00 a.m. for the annual press conference on March 16. Traton SE will hold its annual press conference on March 22.

This text and photo materials are available at:

www.volkswagen-newsroom.com.

About the Volkswagen Group:

The Volkswagen Group, with its headquarters in Wolfsburg, is one of the world's leading automobile manufacturers and the largest carmaker in Europe. The Group comprises twelve brands from seven European countries: Volkswagen Passenger Cars, Audi, SEAT, ŠKODA, Bentley, Bugatti, Lamborghini, Porsche, Ducati, Volkswagen Commercial Vehicles, Scania and MAN. The passenger car portfolio ranges from small cars all the way to luxury-class vehicles. Ducati offers motorcycles. In the light and heavy commercial vehicles sector, the products range from pick-ups to buses and heavy trucks. Every weekday, 671,205 employees around the globe produce on average 44,567 vehicles, are involved in vehicle-related services or work in other areas of business. The Volkswagen Group sells its vehicles in 153 countries.

In 2020, the total number of vehicles delivered to customers by the Group globally was 9.31 million (2019: 10.97 million). Group sales revenue in 2019 totaled EUR 252.6 billion (2018: EUR 236 billion). Earnings after tax in fiscal year 2019 amounted to EUR 14.0 billion (2018: EUR 12.2 billion).
